

—我が署の名所②— 自鏡山（じきょうざん）

岩手南部森林管理署

〒023-0853 岩手県奥州市水沢区東上野町12-17
TEL ● 0197-24-2131 FAX ● 0197-25-6942
I P ● 050-3160-5920



自鏡山と手前の社務所

この森林の特徴は、冷温帯林のブナとブナより標高の低いところの落葉広葉樹林が混生している林が広がっています。

山頂の西側及び北側斜面が国有林となっており、国有林には、ブナ、イヌブナ、イタヤカエデなどの落葉広葉樹林が混生している林が広がっています。



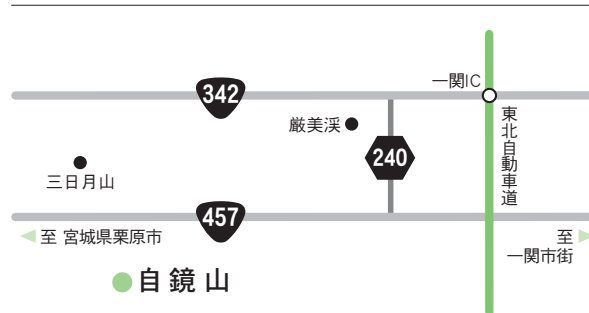
自鏡山から望む栗駒山

この箇所は、風致保安林に設定されており、後世に残したい貴重な里山です。

市街地からも比較的近いことから是非多くの方に足を運んで頂いて里山を体感して欲しいと思います。



カタクリの花



● 交通アクセス
岩手県一関市から国道457号線を宮城県栗原市方面へ約15km進むと、吾勝神社参道入口の標識あり。

また、山頂に早く行きたい方は、国道457号線沿いに吾勝神社裏参道入口の標識があります。

じきょうざん

白鏡山

岩手県一関市

岩

手県一関市から国道457号線に入り宮城県栗原市に向かつて約15km進むと自鏡山（標高312m）の入口となる吾勝神社参道入口の標識があります。

参道入口の標識から表参道を車で200m進むと社務所があります。そこで車を降りて南部神楽源流の地の石標を見て山道と石段を約750m登れば神社の拝殿に着きます。そこから山道を約200m進んで山頂です。

るに生えるイヌブナが混生しているところで学術的にも珍しく、貴重な林で県内に数箇所ある程度と聞いています。

また、新緑前には、山頂から雪を覆った栗駒山を始め祭時山、焼石岳の展望が目に飛び込んできます。歩道は、落葉の絨毯のよう足を踏み出すたびに心地よい音を聞きながら、いつしか眼下にはカタクリの群落の中にキクザキイチゲ、ニリンソウのお花畑が広がります。